

東海溶業株式会社、愛知溶業株式会社と株式会社明和製作所の 3 社でメガ・ギガキャスト溶接補修の技術連携 MOU を締結 3 社連携でソリューション力強化

～メガ・ギガキャストの市場拡大が予測される海外市場において、
日本の高品質な金型製作・溶接技術で差別化を図る～

アルコニックスグループで肉盛溶接用の専門材料を製造・販売する東海溶業株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役：大竹直樹、以下 東海溶業）は、愛知溶業株式会社（本社：愛知県一宮市、代表取締役：市川修、以下 愛知溶業）と、株式会社明和製作所（本社：三重県三重郡菟野町、代表取締役：大矢知公則、以下 明和製作所）が 2025 年 5 月に締結した協業に関する MOU に新たに加わり、3 社間での協力体制構築に向けた MOU を締結しました。



愛知溶業株式会社



株式会社明和製作所



東海溶業株式会社

■業界動向：メガ・ギガキャストの世界的な普及

近年、従来は多くの部品と工程でつなぎ合わせていた車体パーツを一度の鋳造で一つの部品として製造する新しい技法「メガ・ギガキャスト技術」が自動車業界をはじめとするモビリティ産業で中国・北米を中心に急速に普及しており、新興国でもその導入が進んでいます。中国のギガキャスト関連市場規模は 2021 年の 85 億元（約 1785 億円）から大幅に広がり、2025 年には 323 億 6000 万元（約 6800 億円）に達する見通しです（※1）。これに伴い、金型補修にもより高度な対応力が求められるようになっていきます。

こうした技術革新を受け、国内でも政策レベルでの対応が進められています。経済産業省は 2025 年 3 月に「素形材産業ビジョン（2025 年版）」を発表し、その中で「ギガキャスト等の新技術の開発や導入を進めるに当たっては、国際的な技術基準や規制等も参考にして、産業界と連携しつつ必要な検討を進める」と明記しました（※2）。これは、大型鋳造技術を活かした生産性の高い自動車部品製造の普及に備え、国内産業の競争力強化を示す方向性のひとつです。

EV（電気自動車）の急成長に比例して、メガ・ギガキャストの「生産スピードの向上」や「車体の軽量化」の側面はさらに注目されています。ただし、ギガ・メガキャストは大型の金型を使用するため、一つの金型当たりの製造コストが高く、補修やメンテナンスにも高度な技術と大型設備に対応可能な環境が不可欠です。さらに、その補修技術を最大限に活かすためには、溶損焼き付きや耐クラック（熱サイクル）に優れた溶接材料の活用が重要な役割を果たします。

こうした市場動向を受け、東海溶業は専門的な溶接材料を提供し、愛知溶業の金型の長寿命化を実現するワンストップの補修技術と、明和製作所のマーケット及び金型製作技術を組み合わせることで、3 社協力のもと国内外におけるメガ・ギガキャスト対応体制の構築を進めてまいります。

※1 参考情報：株式会社日本物流新聞社運営、モノづくり総合ニュースサイト Mono Que 『「ギガキャスト」の現在地』

※2 参考情報：経済産業省「素形材産業ビジョン」の資料（第 3 章「各論と目標実現に向けた取組の方向性」）

【報道関係お問い合わせ先】

① アルコニックス株式会社

IR 広報部

TEL：03-3596-7451

E-mail：ir@alconix.com

② 東海溶業株式会社 管理部

TEL：0565-43-2311

E-mail：info@tokai-yogyo.co.jp

■2025 年 5 月の 2 社間 MOU

2025 年 5 月、愛知溶業と明和製作所は、中国・北米における金型製作・補修の協業に関する MOU を締結しました。この MOU は、メガ・ギガキャストの流れが国内に到来する前に技術を身につけ、国内自動車産業をリードする体制をいち早く築くことを目的としています。また、愛知溶業の長寿命化を実現する金型補修技術を活かし、明和製作所の高品質な金型製作技術と組み合わせることで、中国市場において「製作+補修+メンテナンス」のワンストップサービスで現地の金型製作企業と差別化を目指す、という意向で一致しました。

■当社参入の背景と発展要素

上記の 2 社間 MOU の発表を受け、当社より参入の意向を示しました。当社は肉盛溶接用の専門材料を製造・販売しており、国内外のダイカスト金型市場で豊富な実績を持っています。また、海外各地の代理店ネットワークを活用し、海外に在庫を配置することで短納期対応を可能にし、より高い利便性を提供できる点にも強みがあります。当社の参入により、顧客にとって「必要なときに必要なサービスと材料が届く」体制が整い、とりわけメガ・ギガキャストにおいては従来のダイカストより高温なアルミの溶解温度が求められるため、継続的な溶接材料の開発が可能となります。愛知溶業の金型補修技術、明和製作所のマーケットと金型製作技術、東海溶業の溶接材料と海外現地のネットワークが組み合わせ、海外市場での差別化と、より価値の高いワンストップメンテナンスサービスが期待されます。

■3 社の役割と今後の展望

- 愛知溶業：金型の長寿命化を実現する高品質な補修技術を提供し、現地でのメンテナンスサポートを実施。
- 明和製作所：海外での金型製作を担い、現地での豊富な実績と信頼関係で金型トータルサービスを提供。
- 東海溶業：専門的な溶接材料の開発と供給により顧客のニーズや金型の状態に沿った提案、海外の代理店とのネットワークを活かした在庫・納期対応で協力。

日系ダイカストメーカーを顧客として営業活動をスタートさせ、需要が拡大している中国をはじめとした海外現地のダイカストメーカーや、メガ・ギガキャストの溶接補修分野にも事業を展開していきます。

また、このような実績を積み、「ワンストップの金型トータルサポートの事業」及び「メガ・ギガキャスト関連の事業」の国内および世界展開を目指してまいります。

■当社代表コメント



東海溶業株式会社
代表取締役 大竹 直樹

当社は、創業以来 62 年、金型分野、設備分野で肉盛用溶接材料の開発、製造、販売を続け、国内、海外に実績を積みできました。その実績と経験を活かし、中国・北米など海外でのメガ・ギガキャストの補修事業に注力していく方針です。明和製作所様、愛知溶業様との技術連携により、海外での補修事業が展開できるチャンスをいただき、幸甚に存じます。今後も新たな市場のニーズに合わせ、溶接材料の開発に努め、金型・設備の長寿命化に貢献して参ります。

■愛知溶業株式会社

会社名：愛知溶業株式会社
代表者：代表取締役 市川 修
設立：2005 年 11 月
事業内容：金型製作/金型溶接/金型測定/金型補修/金型溶接教育コンサルティング
従業員数：57 名
所在地：〒491-0828 愛知県一宮市伝法寺 3 丁目 8-2
公式 Web サイト：<https://aichi-welding.com/>

■株式会社明和製作所

会社名：株式会社明和製作所
代表者：代表取締役 大矢知 公則
設立：1979 年
事業内容：ダイカスト金型の設計製作/ダイカスト金型のメンテナンス等アフターサポート
従業員数：71 名（内 16 名は海外転勤者）、グループ連結 535 名（2024 年現在）
所在地：〒510-1323 三重県三重郡菟野町小島 2461-32
海外拠点：タイ、インドネシア、中国、メキシコ、アメリカ
公式 Web サイト：<https://meiwa-jpn.co.jp/>

【報道関係お問い合わせ先】

① アルコニクス株式会社
IR 広報部
TEL：03-3596-7451
E-mail：ir@alconix.com

② 東海溶業株式会社 管理部
TEL：0565-43-2311
E-mail：info@tokai-yogyo.co.jp



東海溶業株式会社

■東海溶業株式会社

表面改質技術の提供を通して社会の長寿命化に貢献する当社は、お客様の満足度向上を常に考え、信頼される製品及びサービスの提供に邁進します。

また、事業活動を通じて地球環境の保全と汚染の予防を重要課題と認識し、事業活動と地域環境の調和を目指します。

全社員は、品質・環境マネジメントシステムを理解し、以上の活動を推進します。

会社名 : 東海溶業株式会社
代表者 : 代表取締役 大竹 直樹
設立 : 1963 年 11 月
事業内容 : 溶接材料の製造・販売/溶接施工
従業員数 : 37 名
所在地 : 〒470-0334 愛知県豊田市花本町井前 1 番地 29
取引実績国 : 日本、中国、韓国、インド、タイ、インドネシア、メキシコ
アメリカ、イギリス、トルコ、ベトナム、マレーシア、ブラジル
公式 Web サイト : <https://www.tokai-yogyo.co.jp/>

【アルコニックスグループについて】 <https://www.alconix.com/>

アルコニックスグループは「夢みた未来を描く」を掲げ、「卸売・流通」機能を担う商社流通セグメントと、「加工・製造」機能を担う製造セグメントからなる、アルミや銅、レアアースなどのモノづくりに欠かせない非鉄金属をワンストップで提供する「総合ソリューションプロバイダー」企業です。

次世代を見据えた事業展開により、国内の製造業において持続可能なビジネスモデルを生み出し、競争力向上を目指していきます。

【長期経営計画 2030】

アルコニックスグループは「長期経営計画 2030」を発表いたしました。経常利益 150 億円以上、ROIC8%以上、ROE12%以上の達成に向けて、今後の成長が見込める領域「勝ち筋」と、グループが提供する価値「ソリューション」が交わるエリア（ホットスポット）に注力し、グループ全体の再成長を牽引していきます。

<https://www.alconix.com/ir/plan/>

【アルコニックス株式会社】（東証プライム：3036）

代表者 : 代表取締役 社長執行役員 CEO 手代木 洋
所在地 : 〒100-6112 東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号 山王パークタワー12 階
事業内容 : 非鉄金属及びレアメタル、レアアース等の製品並びに原材料等の輸出、輸入及び国内販売

【報道関係お問い合わせ先】

① アルコニックス株式会社
IR 広報部
TEL : 03-3596-7451
E-mail : ir@alconix.com

② 東海溶業株式会社 管理部
TEL : 0565-43-2311
E-mail : info@tokai-yogyo.co.jp